

【インターンシッププログラム概要】

- 期間： 2011年1月1日～3月31日
- 場所： Novartis Institutes for BioMedical Research (NIBR)
100 Technology Square, Cambridge, MA 02139, USA
- 研究室： Biology Laboratory
- 疾病領域： Oncology または Cardiovascular
- 人数： 東京大学 医学部5年生在籍者 1名
- 内容： NIBRの研究者（メンター）の指導の下、アサインされたプロジェクトで週約40時間の研究補助業務に従事する。さらに、一連の創薬関連セミナーや文献抄読会などを通して、最新の科学的知識を身につけ、豊かな経験を積むことが出来る。

- 派遣条件：
 - 1) 渡航費： 往復航空券支給
 - 2) 滞在費（アパート等必要経費含）： 詳細検討中

- 今後のスケジュール：
 - 1) 2010年9月初旬 候補者選考
 - 2) 2010年10月初旬 NIBR担当研究所の決定
 - 3) 2010年10月中旬 Visa申請
 - 4) 2010年11月初旬 プログラムのオリエンテーション
(ノバルティスファーマ株式会社：東京にて)
 - 5) 2011年1月初旬 NIBRへ赴任

【NIBR について】

Novartis Institutes for BioMedical Research (NIBR) はノバルティスファーマの創薬を担う総合的研究所で、全世界で研究者数 5000 人、研究拠点として 6 都市、対象疾病領域は、代謝・循環器、免疫・移植・炎症、消化器、感染症、筋・骨格系、神経系、がん、眼科領域、呼吸器に及びます。

NIBR Cambridge は Head Quarter 研究所として 2004 年に設立されました。すぐ近隣にはハーバード大学、マサチューセッツ工科大学があり、世界的な研究者達とのコミュニティともいえる場所に位置しています。

NIBR Cambridge では現在、約 1,000 名の研究者が働いており、主たる疾患領域は代謝・循環器、がん、感染症、眼科領域です。これらの領域において最新の分析科学、化学、生物学に加えて、バイオマーカー開発、パスウェイ分析、プロテオミクス、イメージング技術などの最新の研究手法を駆使して日夜、新薬の創出に取り組んでいます。

【インターンシッププログラムについて】

NIBR では、全世界の学生に対して夏季休暇を利用したインターン制度を例年提供しております。今回は、特別に冬季期間ですが、パイロット・ケースとして東京大学の学生に対して、特別に門戸を開く運びとなりました。

インターン生には、NIBR の研究者がメンターとしてアサインされます。そのメンターの指導のもと、研究の補助業務に取り組んでいただきます。また、インターン生には直接の業務以外に所内のセミナーや文献称読会に参加する機会が与えられますが、直接業務の研究に関しては、そのほとんどが最先端の研究で社外秘です。従って研究内容の総てについては、インターン生に公開出来ないことがあることを、ご了承くださいませよう、よろしく申し上げます。

【NIBR Cambridge の概観】

【NIBR の研究拠点および体制】
